

2026 年度

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科

看護学専攻（修士課程）

〈第 1 次募集〉

（一般選抜・社会人特別選抜）入学者選抜試験

専門科目（看護教育・看護管理学） 問題冊子

この表紙をよく読んでください。ただし、試験開始の合図があるまではこの冊子を開いてはいけません。

以下の〈解答上の注意事項〉をよく理解した上で解答してください。

〈解答上の注意事項〉

1. 受験票を机の上に置いてください。
2. 試験開始の合図の後、まず解答冊子の受験番号欄に受験番号を記入してください。
3. 試験時間は 60 分（9：30～10：30）です。
4. 問題冊子は 1 ページです。解答冊子は 1 ページです。
5. 解答はすべて解答冊子の所定の欄に記入し、解答冊子を切り離さないよう注意してください。
6. 冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および汚れ等により解答に支障がある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
7. 試験終了後、解答冊子のみを回収します。問題冊子は持ち帰ってください。
8. 試験終了時刻までに解答が終わっても途中退室はできません。

- I** 近年、看護基礎教育においては、臨床判断能力や倫理的感受性、協働スキルなどの育成が重視されています。一方で、学生の主体性の欠如や実習に対する不安、学習モチベーションの維持困難などの課題も指摘されています。

あなたが考える、現代の看護教育における主要な課題を一つ挙げ、その背景と具体的な対応策について以下の観点を含めて論じなさい。(50点)

【観点】

1. 課題の具体的な内容と背景
2. 教育者としての対応方法や支援のあり方
3. 今後の看護職育成への示唆

- II** 医療現場では、経験年数や価値観の異なる多様な看護職が働いており、効果的な人材育成や働きやすい職場環境の整備が求められています。とくに若手看護師の早期離職や、ミドル層の成長支援、高齢スタッフとの協働など、課題は多岐にわたります。

あなたが看護管理者として、組織内の人材育成や職場環境の改善に取り組むとしたら、どのような戦略を立てますか。以下の観点を踏まえ、自身の経験や考えをもとに具体的に述べなさい。(50点)

【観点】

1. 看護管理者としての役割と課題の把握
2. 人材育成や職場づくりに必要な取り組み
3. 看護職の多様性を活かすマネジメントの工夫